

永遠に変わることがない方

2025年8月3日

ヘブル人への手紙 13章8節
" 7章

序：神のことばを伝えた指導者たちを思い出し、その信仰によって生きた生涯をよく見て
倣いなさい（信仰によって歩んだ、生きるも死ぬも）

親しく身近な導き手、長所も欠点もある、完全無欠ではない、不完全な生身の人間
良いところは模範に 欠点や失敗は反面教師として、自分も同じ轍を踏まないように
戒めとする

どんなに優れた指導者にもこの世のいのちには限界がある
いつまでも、直接聖徒たちを導くことはできない（記憶、記録による影響はもたらす
ことがある）

本日は、私たちの前におられる完全な模範・指導者 = イエス・キリスト

I. イエス・キリストと人間の指導者の共通点

(1)神のことばを私たちに語った

今はここにいない

(2)その生と死は、神への信仰によって貫かれた
信仰を抱いて死んだ

(3)私たちに希望をもたらした（死んでも生きる、復活）
永遠の御国においてともに住む

(4)私たちの模範

II. イエス・キリストと人間の指導者の相違点 （不変 ↔ 変化）

(1)時間・空間に支配されない・される

(2)完全・不完全

(3)神・被造物

III. イエス・キリストは不変

(1)神だから

ヤコブ 1・17

……父には、移り変わりや天体の運行によって生じる影のようなものは
ありません。（御父と御子は同質同等、ただし三位一体の別位格）

不変という神のご性質

(2)被造物は変わり、擦り切れ、滅びるが、主は永遠

ヘブル 1・11～12

これらのものは滅びます。しかし、あなたはいつまでもながらえられます。……しかし、あなたは変わることがなく、あなたの年は尽きることがありません。

(3)キリストの地上における人格と御業

①昨日

ヘブル 5・7～9

肉体をもって生きておられた間に、叫び涙をもって祈り願ったさまざまな苦しみによって従順を学び、完全な者とされ、ご自分に従うすべての人にとって永遠の救いの源となった

ヘブル 9・12

……ご自分の血によって、ただ一度だけ聖所に入り、永遠の贖いを成し遂げられました。

②今日

ローマ 8・34

死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが神の右の座に着き、しかも私たちのためにとりなしていてくださるのです。

ヘブル 7・24～25

イエスは永遠に存在されるので、変わることがない祭司職を持っておられます。したがってイエスは、いつも生きていて、彼らのためにとりなしておられるので、ご自分によって神に近づく人々を完全に救うことがおできになります。

ヘブル 4・15～16

私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯しませんでした。すべての点において、私たちと同じように試みに会われたのです。ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折りにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

人間の大祭司や教会の指導者は変わる、死ぬが、イエス・キリストは過去も今もこれからも変わることがない、信じてお任せできる救い主であり主であられる。

祈りにおいて近づくとともに、今朝は主の食卓に招かれている。悔い改めと感謝と献身の思いを新たに恵みの御座に近づこう